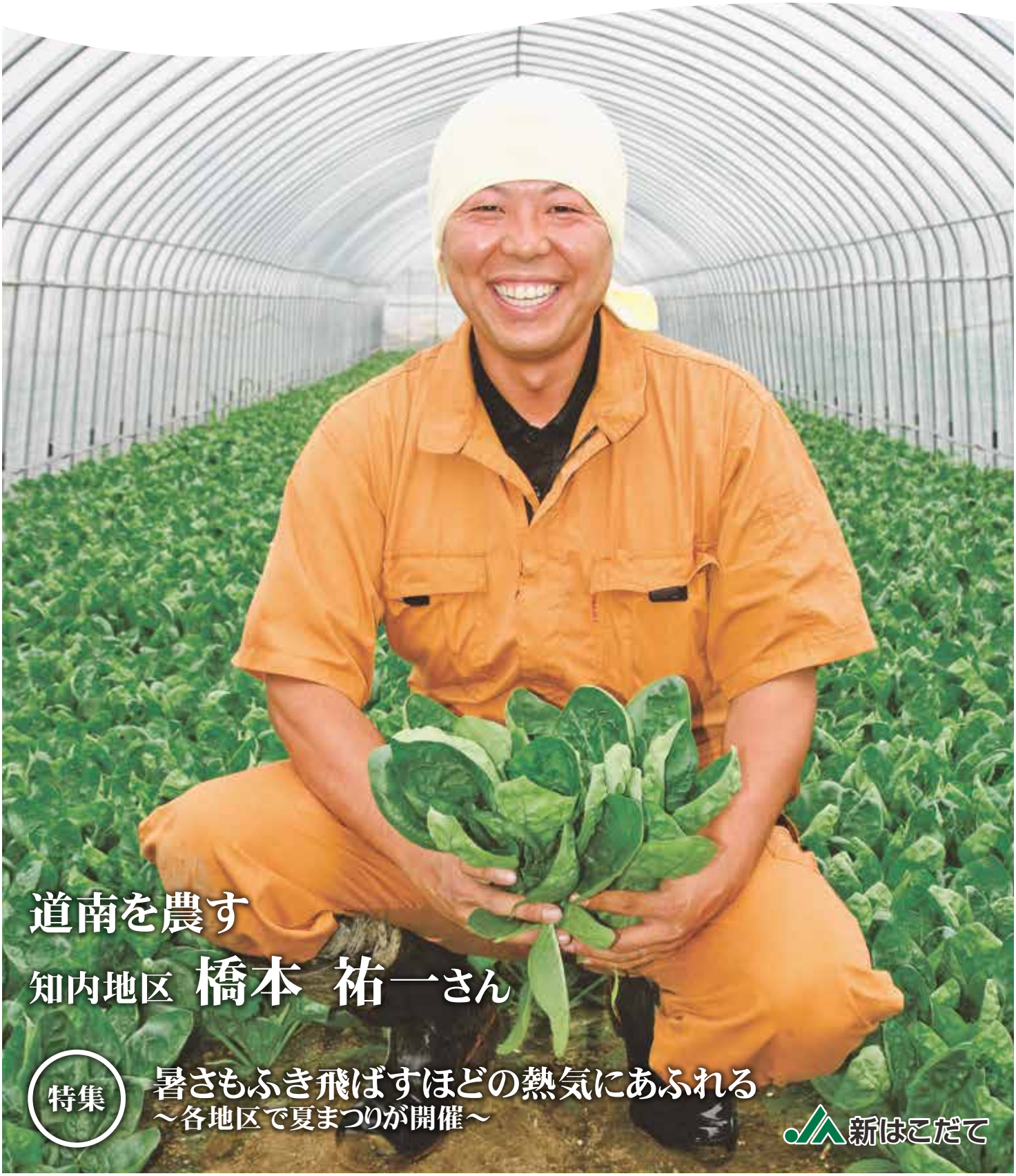
ＪＡ新はこだてとみなさんを結ぶコミュニケーション誌

えすぽわーる 新函館

9
September 2017

No. 181



道南を農す
知内地区 橋本 祐一さん

特集
暑さもふき飛ばすほどの熱気にあふれる
～各地区で夏まつりが開催～

新はこだて

えすぽわーる

NO.181／2017年9月号

CONTENTS

2 道南を農す
知内地区　橋本 祐一さん

4 特集　暑さもふき飛ばすほどの熱気にあふれる
～各地区で夏まつりが開催～

6 リーダーズボイス
北渡島地区青年部
長谷川 公彦 部長

7 となりの農家さん
若松　植村　和昭さん
大野　池田　　隆さん

8 トピックス
JA新はこだて女性部リーダー研修会
上磯支店女性部トマトジュース作り
他

11 あぐりレッスン

12 JAグループ通信

13 インフォメーション
函館育ちふっくりんこ蔵部ビール発売開始
配当金からの出資金振替結果について
他

15 みんなのまるめ郎広場

16 料理楽しくステップアップ！
ニンジンの冷製ポタージュ

イチオシの一品！

海峡の蕎麦 しりうち

知内の冷涼な気候で育ったそばをぜいたくに使った、香り豊かなおそばです。

風味の豊かさが特徴の麺をカツオの味を利かせためんつゆでお召し上がり下さい。

80g×4束入　850円

お問い合わせ／知内基幹支店 生産施設課
TEL:01392-5-5511

道南をたがや農す

「今は、趣味も特にありませんが、子供たちと一緒の趣味を何か見つけたいです」と話す祐一さん。今年の冬には、子供たちとスキーをやることを計画中。

知内町 上雷

橋本（はしもと）　祐一（ゆういち）さん

水稲	12.3ha
そば	2.5ha
大豆	1.5ha
ほうれん草	0.3ha
ニラ	0.2ha

「失敗」から学んだ経験を財産に
成長を続ける農業者

農業の面白さと苦労の両方を経験

橋本祐一さんは高校を卒業後、宮城県の農業短期大学で2年間勉強した後、知内に戻り就農した。「最初のうちは父から言われたことをやるだけだったので、その頃は農業の面白さも感じませんでした」と話す。

3年目からほうれん草やニラを任せられるようになり、徐々に農業をする面白さを感じるとともに、農業の難しさも痛感するようになったとのこと。「天候の変化に対して、臨機応変にできずに失敗もたくさんしました」と当時を振り返る。

平成24年には、北海道青年農業者会議のプロジェクト発表で最優秀賞を受賞。「その時に用いた問題を書き出して原因を探り論理的に解決する手法は、今でも活用しています」と話す。

現在は、施設野菜の仕事をメインで行っており、今後は畑作にも力を入れて取り組みたいと考えている。

「ほうれん草を収穫するときは規格どおりのものを出荷するという基本的なことを心掛けています。ほうれん草は最初に任された品目ということで愛着もある」と語る。

「ニラの分けつ本数を確認し、一番良かった時と比べて今年の生育がどうか、判断しています。今年は、今の段階では状態は良く、順調に生育しています」と話す。

2人で仲良く土遊びをする蒼一（そういち）くん（右）と芽衣（めい）ちゃん（左）。祐一さんが仕事をしているときにもハウスに来て、2人で遊んでいるとのこと。2人とも仕事のお手伝いは「楽しい」と話す。

人との繋がりから知識を習得

地区の無人ヘリ防除のオペレーターもしている祐一さん。そういった中で先輩農家さんとの繋がりができ、わからないことなどを聞いて教えてもらったことも多いとのこと。「ニラの栽培を始めた当初、わからないことを先輩達に聞くと親身になって教えてくれ、忙しい中で圃場も見に来てくれた」と話す。

今後の目標については、「全ての工程で適期作業をしながら基本の土づくりにも力を入れ、ほうれん草とニラの反収を上げていきたい。」と力強く語る。

その他、ほうれん草では「今まで1日置きで種を蒔いていたのを2日置きに変え、延べ面積は減ったが、管理が行き渡り、1棟から確実に収入が上がるようになった」と改善効果に手応えを感じている。

この先、経営主になるその日まで、祐一さんの経営の改善に向けた歩みは止まらない。

特集

暑さもふき飛ばすほどの熱気にあふれる～各地区で夏まつりが開催

本格的な夏を迎え、各地で夏まつりが開催されました。どの会場も新鮮な農畜産物や地元の農畜産物を使用した食べ物などを販売し、行列ができるほど人気を集めていました。今回は、各地で開催された夏まつりの様子をまとめてご紹介します。

あぐりへい屋5周年感謝まつり

８月５日、「あぐりへい屋」は開店５周年を記念し感謝まつりを開きました。当日は晴天にも恵まれ、大勢の買い物客で会場には行列ができていました。

店内では、新鮮野菜や果実がたくさん並んだほか、屋外会場ではカボチャや馬鈴薯、お米などを特別価格で販売。フードコーナーでは「農協ラーメン」や「農協トマトカレー」が人気を集めていました。また、当日は気温が高かったこともあり、涼を求めてトマトを使ったソフトクリームやシェイクコーナーにも行列ができていました。

来場したお客さんは「子どもたちも喜んでくれているので、来て良かった」と話していました。

買い物客でいっぱいの店内

行列もできたソフトクリーム等の販売

人気を集めたフードコーナー

購入した野菜を渡す職員

ホッキ焼きを皿に載せる職員

【若松】せたな漁火まつり

若松基幹支店地区青年部が出店し、地元の農畜産物を使った手作りピザや「若松ポークマン」のフランクフルトなどを販売。ピザとフランクは完売するほど人気でした。

フランクフルトを焼く青年部員（左）

【若松】第15回温泉まつり

若松基幹支店地区青年部は初めて出店し、地元の農畜産物を使った手作りピザを限定３０枚販売しました。用意したものは、開始から２時間で売り切れるほど人気でした。

試食用のピザを食べる子ども達

【森】三業まつり

森基幹支店と同地区青年部が出店し、農産物即売会と試食会を行いました。また、青年部はトマトの早食いや重量当てゲームのイベントも実施し、会場を盛り上げました。

重量当てゲームの時の様子

【厚沢部】あっさぶふるさと夏まつり

厚沢部基幹支店の青年部が大根、アスパラガス、ブロッコリー、女性部が特製カレーライスや手作り味噌、厚沢部町米作振興会が「ふっくりんこ」を販売しました。

野菜を販売する青年部員

第22回北の白虎まつり

若松基幹支店は８月１３日、北の白虎ライスターミナル前広場の特設会場で「第２２回北の白虎まつり」を開きました。当日は、小雨が時折降るあいにくの天候でしたが、会場は多くの来場者で賑わっていました。

会場内では野菜やお米の販売、青年部・女性部による販売コーナーなど、さまざま出店し、青年部で販売した地元の農畜産物を使用した特製ピザ、「若松ポークマン」のフランクフルトなどは、終了前に完売する人気でした。

その他、ステージでは開会式での二俣風神太鼓の演奏を始め、大道芸人によるパフォーマンス、豪華景品がいっぱいのビンゴ大会などが行われ、大いに盛り上がりました。

もり上がったもちまき

挨拶する横道運営委員長

子ども達の笑い声に溢れた大道芸の様子

協力して馬鈴しょを詰める親子

完売した青年部特製のピザ

【大野】第36回ふるさと夏まつり

北斗地区青年部が出店し、かき氷、ビール、焼き鳥を販売しました。天候にも恵まれ、多くの方に来場していただき、ここ数年の中で最も多い売上となりました。

かき氷を販売する青年部員（左）

【大野】きじひき高原まつり2017

大野基幹支店が出店し、地元のお肉や野菜セットを販売しました。当日は青空の下、来場した人達は購入したお肉や野菜を焼いて地元の味を楽しんでいました。

購入した商品を渡す職員

【知内】きこない咸臨丸まつり

木古内町の和牛生産者と職員らが出店し、「はこだて和牛」をＰＲしました。今年から「はこだて和牛」を使用したギョウザも販売し、完売するほど人気を集めていました。

「はこだて和牛サイコロステーキ」を渡す職員（左）

【七飯】第４回大沼べこっ子まつり

フラワーアレンジメント体験を行い、花プードル作りに挑戦した子どもたちは、「初めてで楽しかった。可愛いプードルができてうれしい」と笑顔を見せていました。

花プードル作りに挑戦する子どもら

連続インタビュー

リーダーsボイス

Leader's voice

地域のつながりが見直され、ますます重要になる昨今。地域を担う若きリーダーの皆さんに毎月インタビューします。

青年部活動を通じて地域農業を盛り上げる

ＪＡ新はこだて青年部／北渡島地区青年部

長谷川（はせがわ）　公彦（きみひこ） 部長（35）

部員数：７０人　設立：平成１１年３月

●特に力を入れている活動を教えて下さい。

今、最も力を入れているのは「地元産ＰＲ」です。風の子もちのＰＲとして落部支部青年部が餅つき囃（ばやし）を披露しています。北渡島地区全体では昨年から、農畜産物をＰＲする「農業まつり」を開催したりなど、消費者との交流を深めて地域農業を知ってもらう活動をしています。

●長谷川部長にとって青年部はどんなところですか。

青年部に加入していると、様々な場面でたくさんの人との出会いがあり交流関係が深まります。さらに、学習会や視察等で自分が知りたかったことを学ぶことができ、自分の経営に役立てることができる「最高の学びの場」だと思います。

●今後、青年部員に求めることは何ですか。

とにかく様々なイベントや地区活動等に積極的に参加してほしいです。農産地域と畜産地域とで農作業内容が異なる為なかなか都合が合わないのが現実ですが、その地域に合った活動計画を考え、参加率を増やしていけるよう努力しますのでたくさんの部員と交流出来たらなと思います。

●部長として心がけている事は何ですか。

部長としての意識を忘れずに、個人の考えだけを押し付けるのではなく、青年部がより活発に活気が良くなるようにと、全体の事を考える事を心がけています。また、周りの意見をきちんと聞き、より良い青年部活動が出来るようにしたいです。

〈取材　八雲支店　営農酪農課　中村愛恵〉

昨年初開催された「農業まつり」の1俵餅まきの様子。今年は、9月17日（日）に開催されるのでぜひ足を運んでみて下さい!!

ももいろクローバーZのファンの長谷川部長。「コンサートでキャッチしたサインボールが宝物です」と笑顔で話してくれました。

となりの農家さん

～農家の現場へズームイン～

若松

株数を増加し所得向上へ

植村（うえむら）　和昭（かずあき）さん（37）　潮トマト

せたな町北檜山区若松の植村和昭さんは、昨年から潮トマト栽培に取り組んでおり、8月は毎朝50ｋｇ前後の潮トマトを出荷している。潮トマトは、日本海の海水を与えながら栽培し、実の糖度を8以上まで高めたトマト。取り組んだきっかけは「水稲だけでなく、空いているハウスを活用して収入アップを図るため」と話す。

昨年７００株だった株数を今年から２０００株へ増やし、「通気性がよくなるようサーキュレーターをハウスに入れ、水管理をこまめに行っています。8月下旬が出荷のピークなので糖度をのせて収量を上げたい」と今後の目標を語った。

〈取材　若松支店　鳥倉　健太〉

▲「町内にも需要があるので応えていきたい」と植村さん

大野

北海道のおいしいねぎを届けたい

池田（いけだ）　隆（たかし）さん（57）　長ねぎ

北斗市目名地区の池田隆さんは、ハウスねぎ9棟と露地ねぎ約60ａを栽培している。

作業は、ハウスねぎの収穫が始まる6月から、露地ねぎの収穫が終わる10月下旬頃まで続く。

今年の生育状況を伺うと、「全体的には順調に生育しているが、最近の天候不順で防除が遅れることもあり、病虫害の発生が心配」とのこと。

長年農業を営んできたが、専業農家となってからはまだ6年の池田さん。「専業となって責任が増した実感がある。野菜組合ねぎ部会や普及センターの情報などを活用し、栽培技術の向上を図っていきたい」と語ってくれた。

〈取材　大野支店　尾崎　真吾〉

▲生産コストの抑制と良質な作物生産の両立に意欲を燃やす池田さん

えすぽわーる TOPICS トピックス

管内各地の旬な情報をお届けします。

作成体験を楽しむ女性部員

常勤役員と意見交換会を実施
JA新はこだて女性部 リーダー研修会

意見を述べる女性部員

女性部

JA新はこだて女性部は7月11日、函館市でリーダー研修会を開いた。

まず、同市の元町ガラス工房でストラップ・キーホルダー作成体験を行い、ガラス工芸を楽しんだ後、常勤役員との意見交換会を行った。

意見交換会では、女性部から地域での労働力の確保や、農家女性や新規就農者、後継者に対する支援策など、さまざまな分野に関する意見や質問が出された。

女性部の田原和子部長は「意見交換会を通じ、女性部として取り組まないといけないこともあると感じた。これからも職員の方々に協力してもらいながら、お互い成長できるよう頑張っていきたい」と話した。

瓶詰め作業をする部員

大野

甘くて飲みやすいトマトジュースが完成
JA新はこだて 上磯支店女性部

上磯支店女性部は7月19日、26日の2日間、北斗市トマト共選施設の調理室でトマトジュース作りを行った。

製造工程は部員が持ち寄った原料のトマトを洗ってから切り、ミキサーで砕いて加熱。加熱したものを裏ごしした後に再加熱し、塩を加えて瓶に詰め、さらに加熱殺菌して完成となる。

参加した部員は「トマトジュース作りはメイン活動の一つ。これからも協力して頑張りたい」と話した。

いかの塩辛製造体験をする部員

知内

活動を通してリフレッシュ
木古内支店女性部 1日視察研修

木古内支店女性部は7月24日、1日視察研修を行った。

函館市の函館手造りいか工房いかベイでいかの塩辛製造体験をしたほか、函館市熱帯植物園で園内に植えられている約3000種3000本の熱帯植物など見て楽しんだ。

部員らは会話に花を咲かせ、活動の中で日頃のリフレッシュをしていた。

参加した部員は「製造体験や買い物、バス内での移動時間で部員とたくさん話しをして、すごく楽しかった」と話していた。

生産者と話をする船瀬組合長(左から2番目)

厚沢部

種子馬鈴薯販売先へ産地訪問
厚沢部町種子馬鈴薯耕作者組合

厚沢部町種子馬鈴薯耕作者組合は7月11日、種子馬鈴薯の販売先である静岡県三島市を訪問し、ほ場視察やJA三島函南と馬鈴薯の生産概況などについて懇談した。

ほ場視察では、生産者から「腐敗等もほぼなく発芽も良好、青立ち株も少なく近年では最高の種芋だった」とお褒めの言葉を頂いた。

船瀬良次組合長は「今後も万全を期して、産地に喜んでいただけるものを生産できるよう取り組んでいきたい」と話した。

アイス作り体験をする参加者

八雲

消費者へ酪農と乳製品をPR
八雲酪青研女子研究会 消費者交流会

八雲地方酪農青年研究連盟女子研究会は7月26日、町内の小学生親子9組30人を対象に八雲長万部町畜産共進会の見学と八雲産の牛乳を使ったアイス作り体験を行った。

共進会見学では、会員が牛の生態について説明した後、牛を間近で観察。アイス作り体験では、親子が楽しんで行っていた。

吉田咲子副会長は「交流会は消費者と触れ合える良い機会。これからも酪農についてどんどん発信していきたい」と語った。

乳牛で経産牛最高位の舟橋秀貴さんと「ブリッジポートサンドスカレガリア」

八雲

八雲 舟橋さんら栄冠
八雲町・長万部町畜産共進会開く

八雲基幹支店は7月26日、八雲町の畜産共進会場で、第16回八雲町・長万部町畜産共進会を開いた。

乳牛30頭、黒毛和種15頭が出陳され、乳牛の部の最高位は経産牛が舟橋秀貴さん(八雲町)の「ブリッジポートサンドスカレガリア」(9部)、未経産牛が木村正行さん(長万部町)の「ステデイーファンタジスタルドフ」(4部)、黒毛和種の部最高位は1部の石田智也さん(八雲町)の「きぼう」が輝いた。

最高位に輝いた輪島寛さんと「WWFアパッチシド」

知内

木古内の輪島さん栄冠
南渡島地区乳牛共進会開く

知内基幹支店と南渡島地区酪農畜産振興会は7月27日、木古内町の共進会場で南渡島地区乳牛共進会を開いた。

木古内、知内両町から、7か月～1歳7か月までの未経産の若牛35頭が出陳。最高位は2部の輪島寛(木古内町)さんの「WWFアパッチシド」、準最高位には1部の岸智美さん(木古内町)の「キシファームアルタシヤイニー」が輝いた。

審査員は、ジェネティクス北海道の大崎悠里氏が務めた。

掃き掃除をする職員
若松

気持ちよく利用してもらいたい
若松基幹支店　環境美化活動

若松基幹支店は8月10日、支店の敷地全域と周辺道路の清掃活動を行った。職員らは、それぞれ支店周辺のゴミ拾いや草刈り、掃き掃除などを行った。

清掃活動を行った、濱谷陽一支店長は「敷地の周りの草が思ったより伸びていたが、職員と協力して無事に終わらせることができた。数日後には日虎まつりで多くのお客様が来場されるので、綺麗になった構内で気持ちよく祭りを楽しんでもらいたい」と語った。

馬鈴薯の収穫作業をする大学生
森

繁忙期農家に救いの手
森町で大学生ボランティアを受け入れ

森町は8月5日からと18日からの各6日間、大学生の農業ボランティアを町内農家に受け入れた。福島大学から合計11人の大学生が農家2戸で農作業に従事した。

受け入れ農家のうち吉田昌さん方では、3人が馬鈴薯の収穫作業などをした。

経済経営学類2年のグエン・タン・グエトミンさんは「農業を体験したくて参加しました。実際にやってみて疲れましたが、農家さんの大変さも知ることができ、良い経験になりました」と話した。

グループの意見をまとめていく職員
営農指導

営農計画策定に向けて目線を揃える
経営指導実務担当者研修会

7月20日、経営指導実務担当者研修会を行い、本支店職員17名が参加。営農計画書の基礎について座学講習とグループワークを行った。

営農計画書の基礎では策定方法や全道的な課題、運用の対応方向について学んだ。

グループワークでは各班で別々の営農類型の営農計画策定について、組合員から相談を受けた場合にどのように計画立案のアドバイスをするか討議を行い、最後に結果を発表した。

新しい機器を手に説明を聞く参加者
酪農

安全な牛乳を届けるために
生乳集荷業務担当者講習会

8月2日、北斗市農業振興センターで生乳集荷業務担当者講習会が行われた。

講習会では、公益社団法人北海道酪農検定検査協会道南事業所の造田秀樹所長から集荷業務に伴うサンプル採取や集荷フローにおける注意点などを説明。

引き続き、アズビル株式会社の三島徳課長代理が生乳トレーサビリティシステム機器の更新に伴う操作について説明。参加者らは新しい機器を手に持ち、実際に操作しながら説明を聞いていた。

あぐりレッスン

渡島農業改良普及センター

水稲の適期収穫と適切な乾燥・調製で品質低下を防ぎましょう

1. 今年は出穂期に地域差があるため、玄米判定で適期刈取を判断しましょう！

①１ほ場あたり生育中庸な２～３株を刈り取り、乾燥させた後、ミニダップ等で籾すりし、整粒の割合を調査します。整粒が８０％以上で収穫が可能となります。

②黄化籾による判定は、１ほ場あたり３ヶ所程度で確認します。籾や護えいが黄色となった完熟籾が、極端な遅れ穂や不稔を除き、全穂の籾の９０％に達した日が成熟期となり、収穫が可能となります。

③通常、登熟は１日に２～３％程度進みます。

2. 乾燥・調製作業は丁寧に行いましょう！

～籾の水分ムラを少なくし、玄米の過乾燥を防ぐため、二段乾燥を活用しましょう～

①籾水分が多いまま長時間放置すると、ヤケ米の発生が多くなるので、速やかに乾燥しましょう（表１）。

②胴割米の発生を防ぐため、乾減率は０.５～０.８％/時とし、急激な乾燥は避けましょう。

③籾すりは、玄米の肌ずれが起きないように、十分に籾の温度を下げ、気温との差が５℃以下になってから実施しましょう。

表１　籾の貯留可能時間

収穫籾水分	貯留可能時間
２６％以上	８時間以内
２２～２６％	３０時間以内
２０～２２％	３～５日以内
１９～２０％	７～１５日以内
１８％以下	３０日以内

ホウレンソウケナガコナダニの発生に注意を!

ホウレンソウケナガコナダニは、８月下旬から夜温が下がった頃から活動し始めます。

また多湿を好む性質のため、本葉２～４葉期にかん水を控えて土壌が乾燥すると、水分を求めてほうれんそうを加害します。

深耕などの耕種的な防除に加え、生育ステージに合わせた「通常防除」、今春・昨年度に加害されたほ場には、更に「追加防除」を実施し被害の拡大を防ぎましょう（表２）。

表2　ホウレンソウケナガコナダニ　防除例

作物生育ステージ	は種前後		出芽～子葉展開期		本葉展開期			
使用時期	は種前	は種時		子葉期		２葉期		４葉期
通常防除				スミチオン乳剤		カスケード乳剤またはアファーム乳剤		
追加防除	ネマモール粒剤30					カスケード乳剤またはコテツフロアブル		

渡島農業改良普及センターのホームページ　http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/Osindex.htm

普及センター活動紹介、地域の動き・技術情報など、是非ご覧下さい！

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

6月11日に全道3会場（JAさっぽろ、JA帯広かわにし、JAしべちゃ）にて「みんなのよい食JA親善大使」を開催しました。

この取組みは、北海道コンサドーレ札幌の選手がJA親善大使として、子どもたちと共に「よい食」とは何かを考え、食の大切さや地域の農業の役割を再認識してもらうものです。合計約200人の子どもが参加し、特に自分たちで調べて問題を考えた「北海道の食と農に関するクイズコーナー」は各会場大盛り上がり。農業への理解・関心を深めてもらうことができました。

JA北海道信連

6月に、札幌駅前通地下歩行空間でJAバンクのPRイベントを行いました。

当日は、「ドドーン貯キャンペーン」のPRや若手女性農業者集団「Ｌｉｎｋｓ」の内山佳奈さんによるトークショー、「ちょリス」グッズの当たる「クイズ大会」等を実施しました。また、「ローン相談コーナー」の設置やSNSに「ちょリス」の写真を投稿した方へ記念品を配布する等、JAバンクを広くPRできました。

ホクレン

ホクレンでは、今後の営農の参考にしていただくため、地域に応じたスマート農業技術の紹介に取り組んでおります。7月1日に開催した上川地区のフェアでは、圃場水管理、ハウス関連機器、アシストスーツ、センシング関連、ドローン、GPS自動操舵の6分野で新技術の紹介やセミナーを実施した大勢の生産者や関係者に来場いただきました。

今後も、スマート農業の普及に向けて情報発信に努めてまいります。

JA共済連北海道

組合員・利用者の皆さまへ事業概要や支払規模、経営の健全性をご紹介する資材として、平成28年度の事業概要をまとめたリーフレット「JA共済安心めっせーじ」を発行しました。

「ひと・いえ・くるま」の主な保障の保有実績や共済金支払実績、経営状況や地域貢献活動への取組みなどをわかりやすく説明しています。今後も、皆さまに安心してご利用していただくため、情報をお届けして参ります。

JA北海道厚生連

この度、北海道厚生連はホームページをリニューアルいたしました。より快適にホームページを使っていただけるよう情報を整理し、分かりやすく見やすいレイアウトにしました。またスマートフォンやダブレットからの閲覧もしやすくなっております。

今後もよりいっそう充実したホームページにしていきますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

函館育ちふっくりんこ蔵部（くらぶ）ビール 発売開始！

発売された「函館育ちふっくりんこ蔵部ビール」

販売先／あぐりへい屋、Aコープ厚沢部店 ほか
内容量／330ml 価格／648円（税込）
お問合せ先／本店 米穀課 TEL／0138-84-8737

函館育ち「ふっくりんこ」を贅沢に使用

8月2日から函館育ち「ふっくりんこ」を使った地ビール「函館育ちふっくりんこ蔵部（くらぶ）ビール」が発売されました。

より多くの方に「ふっくりんこ」を楽しんでいただくために、七飯町のクラフトビールメーカー「ブロイハウス大沼」と共にビールを開発しました。

アルコール度数も4．5％なので女性やお酒が苦手な方でも飲みやすい仕上がりとなっています。「ビール」の区分に入るぎりぎりまで麦芽比率を抑え、その分、「ふっくりんこ」の割合も高めているので、「ふっくりんこ」が持つ甘味も感じられ、どんな食材にも合う軽やかなビールです。

ぜひ、「ふっくりんこ」の新たな魅力をお楽しみください。

配当金からの出資金振替結果について

当JA事業につきましては、毎々格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年に引き続き本年も自己資本の増強を目的に組合員の皆様に出資配当、事業分量配当からの出資金振替をお願い致しておりましたが、7月末現在までに44，641千円を振替協力頂きました。

厳しい農業環境の中、出資増口頂きましたことに改めて感謝申し上げますとともに、組合員をはじめ利用者皆様の多様化するニーズに的確に対応できるよう、役職員一同誠心誠意努めて参ります。

今後とも、当農協の事業運営にご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

知って納得JA
―協同組合の力―

Q JAの組合員って何をすればいいの？

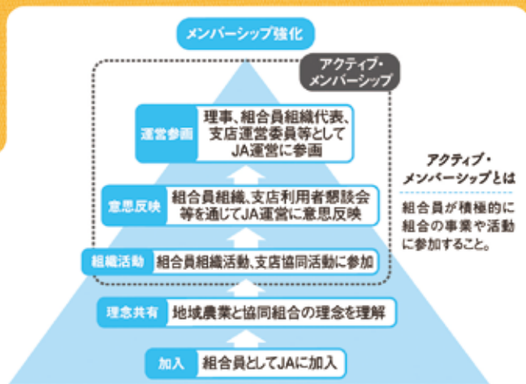
A JAの事業と活動に積極的に関わり、元気なJAを築くことが大切です。

JAは願い（課題やニーズ）を共有する組合員が集まって、組合員自らが事業と活動を通じて願いをかなえることを目的とする協同組合であり、組合員がJAの主人公です。

また、JAの主人公である組合員は、みんなで話し合って決めたことを実行し、組合員組織に参加して活動を活発化するなど、組合員相互の発展のために重要な役割を担っています。組合員はJAの運営に積極的に関わるとともに、仲間づくりに努め協同の輪を拡げましょう。

JAグループでは第27回JA全国大会でアクティブ・メンバーシップの運動を決議しました。組合員が元気な主人公となることで、より元気なJAを築きましょう。

（監修＝広島大学 助教 小林元）



アクティブ・メンバーシップとは
組合員が積極的に組合の事業や活動に参加すること。

耕そう、大地と地域のみらい。

理事会開催報告

第9回理事会議案（定例）

●日時／平成29年8月25日（金）10時30分～
●場所／北斗市農業振興センター

報告事項

（1）大口与信先にかかる経営状況について
（2）利益相反取引に係る包括承認貸付の実行報告について
（3）顧客属性照会システムにおける定期確認結果について
（4）組合員の異動について
（5）委員会の開催報告について
（6）平成29年度上期決算事業実績について
（7）ＪＡＳＴＥＭシステム基盤更改危機管理計画書並びに窓口業務継続策の制定について
（8）配当金からの出資金振替状況について
（9）第2四半期のリスク管理方針に基づく総体的なリスク量管理について
（10）第2四半期の資金運用状況について
（11）7月分有価証券の取得について
（12）平成29年度農業基盤整備促進事業並びに農地耕作条件改善事業の工事入札結果について
（13）平成29年度酪農畜産関連補助事業の実施について
（14）厚沢部支店上ノ国野菜集出荷施設冷蔵施設入替工事の入札結果について

議　案

第1号　財務管理規程の一部変更について
第2号　コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
第3号　役員推薦委員の選任について

コラム

万一に備えよう わが家の防災
あなたの家の耐震性は大丈夫？

災害危機管理アドバイザー●和田 隆昌

人的被害を伴う大きな地震が、北海道から沖縄まで、どの地域でも発生し得る日本列島。

津波が発生する沿岸地域を除き、地震被害の9割近くは家屋内での被害に集中します。逆にいえば、安全な住宅であれば地震被害に遭う可能性は限りなく低くなるということになります。そこで考えなければならないのが、家屋の耐震性です。

よくいわれるのが「旧耐震家屋といわれる古い家でなければ大丈夫」ということです。確かに1995年の阪神・淡路大震災では、1981年に改正された新耐震基準によって建てられた建物に比べ、それ以前に建てられた建物の被害が顕著であったことから、旧耐震の木造家屋が、直下型地震に対して極めてもろいことが知られています。しかし、新耐震基準で建てられた建物が倒壊しないということではありません。

昨年の熊本地震では益城町を中心に300棟を超える家屋が倒壊しましたが、旧耐震基準の建物の約30％に当たる225棟が倒壊しました。しかし新耐震基準によって建てられた建物も、約8％に当たる80棟もの家屋が倒壊していたのです。

新耐震建築といっても当初の建築物であれば36年もの年月がたっており、その耐震性は、絶対に安全といえるものではありません。実は2000年に新・新耐震基準と呼ばれる改正が行われ、改正後は必要な壁の配置、柱とはりの結合金属などを明確にすることで、より地震に強い家屋の仕様が決まっています。

自宅の耐震性に疑問がある人は保有・賃貸にかかわらず、いま一度その建築年を確かめてはいかがでしょうか。また、旧耐震の建物に関しては自治体での建て替え補償や融資などが行われている場合が多いので、一度、管轄の自治体窓口に相談してみることをお勧めします。

和田 隆昌（わだ たかまさ）…災害危機管理アドバイザー。アウトドア雑誌の編集者の経歴を生かし、主に自然災害の防災対策を専門とする。各種団体や地域の団体と協力し民間側における現実的な防災対策を提唱。

みんなのまるめ白ア広場

Q. 今月号のえすぽわーるの中から答えを探してください!

第22回北の白虎まつり、せたな漁火まつりなどで販売し、完売した人気のフランクフルト。このフランクフルトは、せたな町のブランド豚「若松○○○○○」で作っています。
（カタカナ5文字です）

プレゼント

クイズの正解者の中から抽選で 3 名様に、以下の 2 種類からお好きな商品を 3 袋お送りします。
希望のプレゼントをご記入ください。

農協ラーメン（1袋2食入り）

農協のトマトカレー（1袋1食入り）

※今月から2種類に変更となっております

あて先

クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて企画室　FAX:0138-77-5566
E-mailアドレス　akinori.nakata@ja-shinhakodate.com

⬇応募用紙はこちら（切り取ってハガキにそのまま貼ってね。）

応募締め切り 9月21日（木）（当日消印有効）

※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせて頂きます。

こたえ　□□□□□

ご希望のプレゼント　※下記のいずれか1つに○を付けて下さい
農協ラーメン・農協トマトカレー

住所
〒　　－
氏名　　年齢　　TEL
ペンネーム　　才　　－　　－
組合区分　正組合員・准組合員・その他　※○を付けて下さい
コメント ※広報誌へのご感想やご意見・ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

キリトリ線

今月号の当選者　今月は 13 件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の 3 名の方が当選となりました。

前回の答え　ホウセンカ

クイズ当選者

森町　ターチンさん
札幌市　ムーンさん
八雲町　トヨさん

読者の声

たくさんのご応募、ありがとうございます。

北斗市 おていちゃんさん
頑張る女性農業者!お疲れ様!たまにひと休みして美味しいもの食べてリフレッシュ!

兵庫県 ラムちゃんさん
楽しく拝見しています

森町 うしこさん
クイズむずかしい!!

函館市 まみちゃんさん
ナスとザーサイの塩炒めさっそく作ってみます。

八雲町 八雲ママさん
まさしく頭の体操で～す。たのしかったで～す。

森町 しゅうちゃんさん
毎回、楽しみに見てますよ!

森町 ターチンさん
農協ラーメンめっちゃ大好きです!

札幌市 ムーンさん
農業関係なので、楽しく拝見させて戴きました。

八雲町 ヒロポンさん
えすぽわ～る、全体の記事毎回楽しみ

八雲町 トヨさん
「となりの農家さん」の記事は経験豊かな農業経営者の考えがわかります

乙部町 あっちゃんさん
ステップアップ「みょうが」の料理お願いしまーす。

八雲町 さっちゃんさん
あぐりレッスンはかかさず読んでます。

長万部町 ちびもふさん
近くでクマ出没!あわててラジオかけてます。他にいい対策はありますか?早く冬眠してくれ～

えがほカーブ
第181号
平成29年9月8日発行
発　行／新函館農業協同組合
〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
電話／0138-77-5555　FAX／0138-77-5566
ホームページ／http://www.ja-shinhakodate.jp/
編　集／企画室　印　刷／有限会社　三和印刷

料理楽しくステップアップ

「キッチン晴人」のオーナーシェフ
永井 智一（ながい ともかず）
「キッチン晴人」のオーナーシェフ。1975年茨城県水戸市生まれ。高校卒業後、都内のすし店で修業後、帰郷し懐石料理を学ぶ。2013年12月に畑とつながるをコンセプトとした「キッチン晴人」をオープンし、地元農産物を生かした料理を提供中!

ニンジンの冷製ポタージュ

point

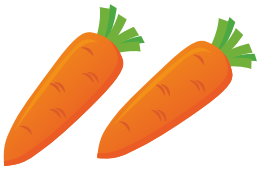
ゆでたジャガイモを合わせて温製ポタージュにしてもおいしいです。

材　料（4人分）

- ニンジン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・1本
- かつおだし ・・・・・・・・・・・・・・1カップ
- 牛乳 ・・・・・・・・・・・・・・・1/2カップ
- 生クリーム（35%） ・・・・・・・・1/4カップ
- 塩 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・適宜
- こしょう ・・・・・・・・・・・・・・・・・適宜
- EVオリーブ油 ・・・・・・・・・・・・・・少々
- パセリ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・少々

作　り　方

（1） ニンジンは皮をむき、一口大に切り、塩少々を入れた湯で軟らかくなるまで下ゆでする。
（2） （1）をかつおだしと合わせミキサーでペースト状にする。
（3） （2）に牛乳・生クリームを合わせ、塩・こしょうで味を調える。
（4） パセリを散らし、EVオリーブ油を数滴掛けて出来上がり。



編集後記

9月に入るとよく「○○の秋」という言葉がよく聞かれます。人により「食欲の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」など様々だと思います。
「食欲の秋」の由来は、秋になると熊が冬眠に備えて脂肪をため込む本能が、人間にもまだ残っていて、寒い冬に向けて脂肪をため込もうと秋になると食欲が強くなり、食べ物がおいしいことも重なることから「食欲の秋」と言われているそうです。
皆さんも自分なりの○○を見つけ、素敵な秋を過ごして下さい。

（明）

facebookページ更新中！

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。

JA新はこだて facebook　検索

まるめ郎アルバム

白虎まつりに行ってきました!
青年部のピザおいしかったな～ 最高!

緊急時のご連絡先

※業務時間内（平日9時～17時）にはご契約の支店にご連絡ください。

お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
（JA共済事故受付センター）

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
（JA共済サポートセンター）

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
（JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター）

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
（三菱UFJニコス㈱盗難紛失受付センター）

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。